



七松小学校
学校だより

平成30年度
3月臨時号
尼崎市立七松小学校
校長 森本秀子

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>

《 学校評価 保護者アンケートについて 》

領域	評価項目	H30年度 4段階評定
I 学校に関するもの	1 各種のたより、ホームページなどで、本校の教育活動や教育課題をわかりやすく伝えている。	3.2
	2 学校は、授業参観や行事、懇談会など保護者や地域住民との交流の機会をよく設けている。	3.4
	3 子どもの安全管理について、不審者の侵入を防ぐ対策が整っている。	3.0
	4 台風や地震などの非常災害時における保護者や子どもへの緊急連絡体制や行動マニュアルが知らされている。	3.2
	5 校舎内の清掃はゆきとどいている。	3.1
	6 学校に入ると子どもの活動している様子が、その時々々掲示されている。	3.2
	7 保護者負担の経費は、会計報告書で明細を知らされている。	3.6
	8 学校では、PTA 活動や各種委員会活動が活発である。	3.3
	9 学校は、保護者・地域住民の声や願いに応える教育を積極的に行っている。	3.0
	10 学習の内容や進捗などを、各種のたよりや懇談会などによって知ることができる。	3.2
	11 学級担任は、必要があれば電話や連絡帳、家庭訪問などで家庭との連絡をきめ細かく行っている。	3.3
	12 養護教諭や教職員に、子どもの心身の健康について気軽に相談できる。	3.1
	13 学級担任や教職員は、子どもの間違った行動は適切に指導してくれる。	3.2
	14 学級担任や教職員は、子どもの心を育てる仲間づくりに取り組んでいる。	3.2
II 子どもと保護者に関するもの	1 子どもの挨拶や、交通マナーはとてもよい。	2.7
	2 子どもは、学校に行くのを毎日楽しみにしている。	3.2
	3 子どもは、児童会活動やクラブ活動に喜んで参加している。	3.2
	4 子どもの生命を大切にすることや社会ルールを守る態度が育ってきている。	3.1
	5 子どもは、学級が楽しく仲のよい友達も多いと言っている。	3.2
	6 子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	3.0
	7 学校から送られてくるいろいろな文書などは、ていねいに読んでいる。	2.9
	8 授業参観日や懇談会などには、都合のつくかぎり出るようにしている。	3.3
	9 子どもの様子は、変化があればすぐ学校に知らせている。	2.9
	10 PTA 活動や地域行事には、よく出ている。	2.5
	11 家庭では、家庭学習、しつけや基本的な生活習慣に注意を払って指導している。	2.9
	12 学校に関わる意見や要望は、学校側にそのつど知らせている。	2.4
	13 学校での様子を子どもと話し合う機会をもっている。	3.1
	14 登校時や下校時には外へ出て子どもたちの安全に配慮している。	2.3

※オープンスクールについて、年に1度は土曜日を入れてほしいとのご意見がありました。平成31年度は、図工展の保護者鑑賞日【11月23日土曜日(予定)】に合わせて、オープンスクールとします。1月のオープンスクールを平日にさせていただきます。

《 平成30年度 学校評価について 》

教職員による学校評価の項目と評価結果は次のとおりでした。

※ 評価は4段階 (評価Ⅰは小数第1位、評価Ⅱは0.5刻み)

学校教育に関する重点取組	評価Ⅰ (教職員)	評価Ⅱ (校長)
1 教育・学習内容を充実させ、確かな学力の育成と健やかな体づくりに取り組む (1) 授業改善の取組を促進するとともに、家庭との連携により、学力向上を推進する (2) 特別支援教育充実の取組を促進し、自立や社会参加に向けた主体性を育成する (3) 食育を通して生活改善の取組を促進し、望ましい生活習慣を育成する (4) 体育・スポーツ活動の取組を促進し、体力・運動能力の向上を図る	3.2	3.5
2 心の教育を充実させ、自己実現の意識の高揚を図る (1) 基本的生活習慣確立の取組を促進し、心身共に健全な育成を図る (2) 道徳性育成の取組を促進し、思いやりに満ちた人間関係及び社会とのかかわりづくりに努める (3) 各校のいじめ防止基本方針に基づき、誰もがすごしやすい学校の環境づくりに努める (4) キャリア教育の取組を促進し、社会的自立に必要な能力を育成する	2.9	3
3 家庭・地域・学校の連携を深め、活力に満ちた学校園づくりに取り組む (1) 教職員の資質向上の取組を促進し、業務改善を進めながら学校の組織力及び教育水準の向上を図る (2) 地域の教育力を活用した取組を促進し、地域とともにある学校園づくりを推進する	3.1	3.5
4 安全な教育環境を確保し、防災意識の高揚を図る (1) 安全教育の取組を促進し、登下校及び学校園内の安全確保を図る (2) 防災教育の取組を促進し、危機管理能力の向上を図る	3	3
教育目標 (1) 教育目標の達成に向けた充実した教育活動の展開 (2) 教育目標の具現化と指導の充実	3	3
研究テーマ (1) 研究テーマの達成に向けた充実した教育活動の展開 (2) 研究テーマの具現化と指導の充実	3	3

※全国学力テスト、あまっ子ステップ・アップ調査のテスト等において、一人ひとりの努力の成果がみられました。人と比べるのではなく、自分自身の課題が克服できるよう、今後も学力向上に取り組めます。
(裏に続く)

《 学校関係者評価について 》

職員の学校評価や保護者アンケート、学力・学習状況調査の結果等をもとにして、学校評議員会を開催し、今年度の取り組みの成果や課題等について報告をいたしました。その時にいただいた評価を以下に示させていただきます。（評定は4段階）

1 教育・学習内容を充実させ、確かな学力の育成と健やかな体づくりに取り組む 【評定3.3】

・算数の力をつけるためにまずは、計算力が大切である。計算は、スピードと正確性が大事。計算が早くできればその後、問題を解く時間ができ、応用力につながる。チャレンジタイムは良い取り組みである。

・「3問テスト」は前授業の復習テストで、授業の最初に実施する方法。テスト前にノートを見直す時間を作り、それからテストに取り組むので、復習になる。社会科等ですると有効である。これが長期記憶として残る。

・情報化、デジタル化、タブレット等を活用すれば、集計、評価もすぐに出る。双方向で交流が出来るので活用すると良い。

・音読を多く取り入れてほしい。音読がうまくなればプレゼンがうまくなる。音読をしっかりと聞いてあげると、力がつく。基本は家庭学習である。家庭的に無理な場合は、放課後学習を活用する。まずは基礎基本を大切に、そこから応用力は育つことを確認したい。

2 心の教育を充実させ、自己実現の意識の高揚を図る 【評定3】

・「挨拶を進んで出来る子」になる為には、学校での指導と共に、家庭でも挨拶が出来るようにするしつけが大切である。

・異年齢で活動を行う事は自己有用感を育むので、続けて頂きたい。

・6年生が仕事調べをまとめ、掲示している。将来の夢に向けて、キャリア教育が大切である。

・特性を見極めること、特に体育だけが出来ない子は、体操服に着替えるために、脱いだり着たりするのに時間がかかる。配慮していくことが必要である。

・早く食べる子が多いが、しっかり噛むことによって、脳にも刺激になる。家庭でも、食事に時間がかけられていない。学校が出前授業で招いている「歯みがき指導」の最後に、講師の先生から、食べものはしっかりと噛むと体に良いことを教えてもらうようにすると良い。

3 家庭・地域・学校の連携を深め、信頼され、活力に満ちた学校園づくりに取り組む 【評定3.7】

・地域で子どもが、目を合わせてくれるだけで嬉しい。挨拶ができない子どもは、はずかしいだけ。家庭も含め、大人が児童に良いお手本を見せることが、そのまま児童への教育になるので、大人がそのような姿を見せ続けてほしい。

・地域の方の関わり方が上手く、その積み重ねが子どもたちを育てている。

・今も情報発信に意欲的に取り組んでいるが、今後も続けて学校の取り組みを発信してほしい。

・教職員の育成について、今後も切磋琢磨する教職員の資質向上を期待したい。

4 安全な教育環境を確保し、防災意識の高揚を図る

【評定3.3】

・避難訓練は適宜行っているのが良い。保護者が被災して、引き取りの時に誰もいない時はどうするのかもしっかり考えていくことが必要。保護者もネットワークを作っていることが大事である。

・避難訓練では、机の下にもぐるが、まず窓から離れることを教えてほしい。

・校舎の鍵を預けている地域の方を確認。平日や休日の避難の違いも知っておきたい。

・ネグレクト等の問題は警察、家庭児童相談所と連携・相談すること。子どもを守る意識を常に持ってほしい。

・自転車のマナーを学ぶ取り組みが大事である。大人も子どももできていない実態がある。

○ 教育目標

【評定3.3】

・学校便り等で、教育活動の取り組みが紹介されている。子どもを中心に何をすべきかを考え、教育目標を全職員が共有していくことが大切である。

・PCで共有フォルダをつくり、連絡事項を見に行くことで、様々な情報の共有がたやすくなる。

・情報機器を使うことは、教職員の負担軽減になるし、子どもと向き合う時間ができるので、是非ともすすめてほしい。

○ 研究テーマ

【評定3】

・音読は大切である。優れた文章表現が教科書に出てくるので身近な教材からできる。言葉を大切に、交流しあう国語の学習を積み上げてほしい。

この1年間、保護者の皆さま、地域の皆さまには本校の教育活動に対しまして、多大なるご支援、ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

今年度末の反省やアンケート結果等を踏まえ、来年度も、子どもたちの健やかな成長のために努力していきたいと考えております。これからも、ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。